1. 高知県地域環境保全基金の残高等

			金額(単位:円)	備考
	基金総額(前年度末基金残高)		350, 534, 878	
(Ī)		うち、国費相当額	175, 267, 439	
(1)	内訳	うち、地方負担相当額	175, 267, 439	
		うち、負担附寄附金等	0	
2	② 基金運用益		57, 636	一般財源に繰入 基金事業の事業費に充当
3	③ その他収入		0	
4	負担附寄附	 	0	
(5)	返納額		0	
6	基金執行額	〔(処分額)	47, 113, 390	内訳は下表のとおり
	基金残高		303, 421, 488	(=1)+3+4-5-6
(7)		うち、国費相当額	151, 710, 744	
	内訳	うち、地方負担相当額	151, 710, 744	
		うち、負担附寄附金等	0	

2. 保有割合

		hi4 11 H 4 H			
		次年度の基金類型	取崩型	金額 (単位:円)	備考
	8	基金残高		303, 421, 488	
I	9	事業費 (次年度から終了年度までの見込額)		303, 061, 000	
	10	保有割合		1.001	= (8/9)

保有割合の算定根拠

運用型:運用益見込額÷事業費(次年度見込額)

取崩型:基金残高÷事業費(次年度から終了年度までの見込額)

3. 事業一覧

番号	事業名		事業費		備考	達成度	事業費	事業費	
笛力	学 未石	合計	一般財源等	基金充当額	湘与	(累計)	(次年度)	(終了まで)	
1	公共交通利用促進啓発事業	833, 299	0	833, 299		40%	885, 000	5, 310, 000	
2	環境共生型住宅普及促進事業	1, 916, 000	536, 000	1, 380, 000		33%	1,677,000	8, 577, 000	
3	協働の森フォーラム開催等委託事業	6, 005, 966	269, 966	5, 736, 000		39%	3, 598, 000	23, 726, 000	
4	地球温暖化防止活動普及啓発事業	9, 304, 728	0	9, 304, 728		22%	8, 190, 000	49, 140, 000	
5	高知県環境活動支援センター事業	17, 498, 318	13, 133, 142	4, 365, 176	運用益を一般財源に繰入	71%	4, 424, 000	26, 544, 000	
6	地球温暖化対策人材育成事業	902, 187	0	902, 187		21%	907, 000	5, 442, 000	
7	食品ロス削減普及啓発事業	1, 915, 500	0	1, 915, 500		100%	0	0	
8	環境保全普及啓発事業	22, 676, 500	0	22, 676, 500		37%	15, 874, 000	95, 244, 000	
9	脱炭素社会推進普及啓発事業	0	0	0	R3追加		15, 278, 000	89, 078, 000	
10		0							
11		0							
12		0							
13		0							
14		0							
15		0							
	合 計	61, 052, 498	13, 939, 108	47, 113, 390			50, 833, 000	303, 061, 000	

4. 基金事業の目標に対する達成度

成果指標	高知県における森林吸収量は反映した温室効果ガスの排出量(電気のC02排出係数固定)を2013年度 (8,389千t-C02) 比で2027年度までに14%削減する。							
	成果実績	7,535千t-C02						
	目標値	7,214千t-C02						
	達 成 度	73%						

※令和 3 年 3 月に高知県地球温暖化対策実行計画が改定されたことに伴い、2013年(基準年)の数値を8, 257t-C02から8, 389千t-C02に、目標値を7, 101千t-C02から7, 214千t-C02に変更しています。

事業名	公共交通利用促進啓発事業	新規·継続区分	継続
事 項 名		開始年度	平成30年度
担当部署	中山間振興・交通部 交通運輸政策課	終了年度	令和9年度

1. 目的及び目標(値)

目的

小学生向け公共交通利用促進啓発パンフレット等を制作・配付することで、公共交通の利用促進を図り、温室効果ガス排出 量の低減につなげる。

目標(値)

各年度において、県内全ての小学校の全児童(バス・電車の乗り方ガイドブックは小学校4年生のみ)に対し、公共交通利用促進啓発パンフレット等の配付を実施する。

※参考 (R2年度実績)

- ①バス・電車割引パスポート:38,700部
- ②イベントリーフレット: 39,700部(公共交通事業者配付分含む)
- ③バス・電車乗り方ガイドブック:6,700部(小学校4年生のみ)

2. 概要

中米恒田

小学生向け公共交通利用促進啓発パンフレット等の制作・配付業務を委託する。

委託先

川北印刷株式会社

3. 根拠法令等

特に	12	1.

4. 実施内容等

- ①バス・電車割引パスポートの制作・配付(県内全小学生対象)37,800部
 - ○休日のバス・電車利用が小人運賃の半額になる割引パスポートの制作・配付を行った
 - ○交通事業者への割引パスポートの取組に対する協力依頼については県が行った
- ②バスキッズ定期券の広報リーフレットの制作・配付(県内全小学生対象)38,600部
 - ○指定の期間中であれば県内のほぼすべての路線バスが載り放題になるバスキッズ定期券の 利用促進を目的としたリーフレットの制作・配付を行った
 - ○NPO、交通事業者、県等が協力して実施
 - ※例年、バスキッズ定期券と連携して行う「サマーキッズイベント」のイベントリーフレットを制作・配布していたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、「サマーキッズイベント」が開催中止となったため、 代わりにバスキッズ定期券の利用促進を目的としたリーフレットの制作・配布を実施
- ③バス・電車乗り方ガイドブックの制作・配付(小学校4年生のみ)6,200部
 - ○バスや路面電車、鉄道などの乗り方をレクチャーするガイドブックの制作・配付を行った

事 業 名	公共交通利用促進啓発事業	新規·継続区分	継続
事項名		開始年度	平成30年度
担当部署	中山間振興・交通部 交通運輸政策課	終了年度	令和9年度

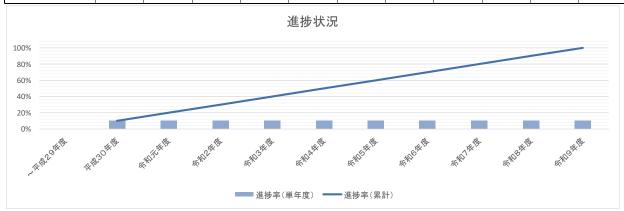
5. 事業費等

1424 14				
	合計	一般財源等	基金充当額	備考
職員旅費	0			
講師旅費	0			
印刷製本費	0			
借料	0			
委託費	833, 299		833, 299	パンフレット等制作、発送
負担金				
合計	833, 299	0	833, 299	(単位:円)

年度 (単位:千円)	~平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業費 (単年度)		716	826	866	834	885	885	885	885	885	885
事業費 (累計)		716	1, 542	2, 408	3, 242	4, 127	5, 012	5, 897	6, 782	7, 667	8, 552

令和4年度以降は、基金処分見込額

年度	~平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
進捗率 (単年度)		10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%
進捗率 (累計)		10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%



事 業 名	環境共生型住宅普及促進事業	新規·継続区分	継続
事 項 名		開始年度	平成22年度
担当部署	林業振興・環境部木材産業振興課	終了年度	令和9年度

1. 目的及び目標(値)

目的

住民に「こうちエコハウス」のメリットを直接体験してもらい、環境負荷の少ない地域づくりを目指す。

目標(値)

来館者数:1,000人(年間)

2. 概要

平成21年度に環境省の事業「21世紀環境共生型住宅のモデル整備による建設促進事業」(補助率10/10)を活用し、建設 した「こうちエコハウス」を広く一般に公開し、その良さを認識、体験していただくことにより、環境への理解や関心を高め、環境に優しい家づくりや高断熱化、木質化による省エネ住宅の普及に向けた取り組みにつなげる。 令和2年度からは、従来の相談窓口を拡充し、木材利用総合相談窓口として活用することで、さらなる普及を目指す。

3. 根拠法令等

平成20年度環境共生地域づくり補助金(21世紀環境共生型住宅のモデル整備による建設促進事業)交付要綱 (平成21年3月10日付け環政計発第090310001号)

4. 実施内容等

- 「こうちエコハウス」の運用管理及び広報を民間事業者へ委託する。業務内容は以下のとおり。
- ①日常的な清掃や建物・設備の管理
- ②開館日に担当者が常駐し、来館者に対応 ③テレビ、フェイスブック等での広報活動や、セミナー、住宅相談会等のイベントを実施 ④施設の利用を希望する方からの申請を受け付け、県に提出

来場者数:657人

事 業 名	環境共生型住宅普及促進事業	新規·継続区分	継続
事項名		開始年度	平成22年度
担当部署	林業振興・環境部木材産業振興課	終了年度	令和9年度

5. 事業費等

->-				
	合計	一般財源等	基金充当額	備考
職員旅費	0			
講師旅費	0			
印刷製本費	0			
借料	0			
委託費	1, 916, 000	536, 000	1, 380, 000	セミナー・イベント開催に関する事業費 (人件費、水道代、電気代、草刈り代、剪定 費、通信代、諸経費)
負担金	0			
合計	1, 916, 000	536, 000	1, 380, 000	(単位:円)

年度 (単位:千円)	~平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業費 (単年度)		718	752	767	1, 916	1,677	1, 380	1, 380	1, 380	1, 380	1, 380
事業費 (累計)	11, 295	12, 013	12, 765	13, 532	15, 448	17, 125	18, 505	19, 885	21, 265	22, 645	24, 025

令和4年度以降は、基金処分見込額

年度	~平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
進捗率 (単年度)		10%	9%	8%	6%	10%	10%	10%	10%	10%	10%
進捗率 (累計)		10%	19%	27%	33%	43%	53%	63%	73%	83%	93%



事 業 名	協働の森フォーラム	新規·継続区分	継続
事項名		開始年度	平成18年度
担当部署	林業振興・環境部 林業環境政策課	終了年度	令和9年度

1. 目的及び目標(値)

「環境先進企業との協働の森づくり事業」のパートナーズ協定者である高知県、企業・団体、市町村、森林組合等に加え、 - 般県民が集まり、地球温暖化や森林の再生などの理解や関心を高めるための普及・啓発を行う。 実績 (値)

参加者数 270名

2. 概要

事業概要

○企業や団体・市町村・森林組合及び県民を対象として、地球温暖化についてや森林の再生などの理解を深めるフォーラム の運営業務を委託

○「環境先進企業との協働の森づくり事業」のパートナーズ協定者の活動を取りまとめた冊子の作成を委託

委託先:株式会社高知広告センター

3. 根拠法令等

4. 実施内容等

第15回協働の森フォーラムの運営等委託

・高知県から協定10・5周年企業へ感謝状の贈呈

10周年企業: 太平洋セメント株式会社 5周年企業:株式会社建設マネジメント四国

・SDGsと協働の森に関する基調講演

講師:国際ジャーナリスト モーリー・ロバートソン 氏

・企業・団体、市町村等による協働の森づくり事業の取り組みに関するパネルディスカッションの開催

コーディネーター:高知工科大学環境理工学群森林資源学研究室 教授 堀澤 栄 氏

パネリスト: 三承工業株式会社 代表取締役 西岡 徹人 氏 矢崎総業株式会社 常務執行役員 清水 一雄 氏

環境省四国パートナーシップオフィス 所長 常川 真由美 氏

・協働の森づくり事業15周年記念パンフレット作成(2,000部)

フォーラム参加者目標を達成するため、以下の活動を実施した。

- ・企業・団体、市町村、森林組合等へのチラシ配布
- ・テレビCMでの放送
- ・新聞広告への広告掲載
- ·Facebook広告実施
- ・会場参加とオンライン視聴のハイブリッド開催

※パートナーズ協定・・・企業・団体、市町村(森林組合等)、高知県による3者(又は4者)による協定を締結する。企 業・団体から協賛金を提供していただき、各市町村の手入れの行き届かない森林(市町村有林等)の整備を行うことで、 C02吸収等の森林の持つ公益的機能を高める。県はコーディネーターとして企業と市町村の総合調整を行う。

事 業 名	協働の森フォーラム	新規·継続区分	継続
事項名		開始年度	平成18年度
担当部署	林業振興・環境部 林業環境政策課	終了年度	令和9年度

5. 事業費等

1924 19				
	合計	一般財源等	基金充当額	備考
委託費	5, 987, 966	269, 966	5, 718, 000	全般・企画立案等、運営・広報等、 成果品・報告書作成
記念品費	0	0	0	※委託費に含む
食料費	0	0	0	
プロポーザル委員謝金	18, 000	0	18, 000	
借料	0	0	0	
広告封入料	0	0	0	※委託費に含む
合計	6, 005, 966	269, 966	5, 736, 000	(単位:円)

年度 (単位:千円)	~平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業費 (単年度)		3, 836	4, 066	4, 107	6,006	3, 598	3, 598	3, 598	3, 598	5, 736	3, 598
事業費 (累計)	4, 305	8, 141	12, 207	16, 314	22, 320	25, 918	29, 516	33, 114	36, 712	42, 448	46, 046

令和4年度以降は、基金処分見込額

年度	~平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
進捗率 (単年度)		7%	8%	11%	13%	9%	9%	9%	9%	10%	9%
進捗率 (累計)		7%	15%	26%	39%	48%	57%	66%	75%	85%	94%



事 業 名	地球温暖化対策活動普及啓発事業	新規·継続区分	継続
事 項 名		開始年度	平成30年度
担当部署	林業振興・環境部 環境計画推進課	終了年度	令和9年度

1. 目的及び目標(値)

目的

地球温暖化問題については、2015年末パリで開催された気候変動枠組条約第21回締約国会議において、すべての国が参加 する初めての温暖化対策の枠組みである「パリ協定」が採択され、国際的な取組が大きく動き出そうとしており、それに伴 い高知県内における地球温暖化対策も喫緊の課題となっている。

しかし、平成28年度に実施した県民世論調査では、地球温暖化問題に対して「関心がある」と回答した県民は88.2%と高 い結果であるものの(非常に関心がある39.5%、少し関心はある48.7%)、各取組の実施率は高いとは言えない。 そこで、効果的な情報発信により、省エネルギー行動などの地球温暖化対策を実行に移す県民(以下、「行動変容県民」という。)の増加を図る。

- ・平成30年度に当事業で制作したホームページ「Myスイッチ!Goクール!」の令和 9年度までのホームページの累計ページビュー数 350,000PV・SDGs動画のページビュー数 300PV

2. 概要

効果的な情報発信を行いながら県民を巻き込んだ地球温暖化防止活動に資する取組を委託する。	

3. 根拠法令等

地球温暖化対策の推進に関する法律(平成10年法律第117号) 高知県環境基本条例(平成8年条例第4号)

4. 実施内容等

- 1. ホームページやSNS(主にInstagram)での情報発信(平成30年度の当事業で制作したホームページ「Myスイッチ!Go クール!」) やマスメディア (WEB、テレビ、ラジオ、新聞)等の活用により、効果的な情報の発信を行うことで、地球 温暖化問題に対する認知度の向上を図った。
- 2. ホームページのPVやSNSのフォロワー数を上げるため、また、エコアクションの実践を促すため「みんなで作るエコツ リーキャンペーン |、「#わたしもやったよエコアクション|等のキャンペーンを行った。
- 3. 地球温暖化等の環境問題に関心が高いと考えられる、ファミリー層、主婦層を主なターゲットとしたイベント「すこや か2021」に2日間ブース出展し、子育て家庭に馴染みのある廃材を使って実施できる工作ワークショップを開催。合わせて 地球温暖化防止に関する情報を展示し普及啓発を行った。
- 4. SDGs啓発用動画を作成し、YouTubeにアップするとともに、HPに特設ページを作成し、視聴を促した。

○実績(目標)

- ・ホームページのページビュー数:23,561PV (目標:20,000PV)
- Instagramのフォロワー数:877人(目標:750人)
 SDGs動画ページ:3月末公開のため、未集計(目標:300PV)

事 業 名	地球温暖化対策活動普及啓発事業	新規·継続区分	継続
事項名		開始年度	平成30年度
担当部署	林業振興・環境部 環境計画推進課	終了年度	令和9年度

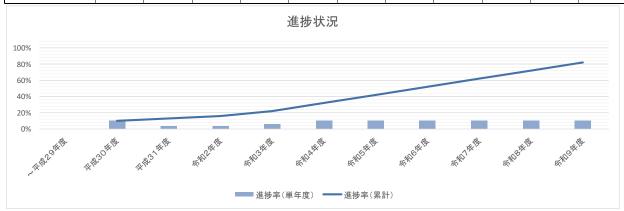
5. 事業費等

	A ⇒1	6元日本が云 かか	甘 人 士 小 梅	/# #z
	合計	一般財源等	基金充当額	備考
職員旅費	18, 000		18,000	事業者の決定に係る経費 (プロポーザル方式)
講師旅費	0			
印刷製本費	0			
借料	0			
委託費	9, 286, 728		9, 286, 728	HPの更新(ページ、SDGs動画作成等)&サーバ管理、イベント時のブース設置、広報等(WEB、テレビ)
負担金	0	·		
合計	9, 304, 728	0	9, 304, 728	(単位:円)

年度 (単位:千円)	~平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業費 (単年度)		6, 425	8, 617	7, 058	9, 305	8, 190	8, 190	8, 190	8, 190	8, 190	8, 190
事業費 (累計)		6, 425	15, 042	22, 100	31, 405	39, 595	47, 785	55, 975	64, 165	72, 355	80, 545

令和4年度以降は、基金処分見込額

	年度	~平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
進	捗率(単年度)		10%	3%	3%	6%	10%	10%	10%	10%	10%	10%
進	抄率 (累計)		10%	13%	16%	22%	32%	42%	52%	62%	72%	82%



事 業 名	高知県環境活動支援センター事業	新規・継続区分	継続
事項名		開始年度	平成19年度
担当部署	林業振興・環境部 自然共生課	終了年度	令和9年度

1. 目的及び目標(値)

目的

県民の環境活動や環境学習を推進するため、環境情報の発信や環境学習講師の派遣、環境イベントの開催、生物多様性の 保全の普及活動などの事業を高知県環境活動支援センターが実施することにより、県民一人ひとりの環境への関心を高めて 環境にやさしいライフスタイルの輪を広げ、地球温暖化対策が進んだ低炭素社会等の構築を目指す。

目標(値)

- ①ホームページやメルマガでの情報発信:毎月1回以上
- ②講師の派遣:年間受講者数2,000人以上
- ③環境絵日記事業:応募作品数4,000作品以上 ④こどもエコクラブ事業:年1回以上の交流会の開催
- ⑤環境イベントの開催:年1回以上300人以上の参加

2. 概要

環境活動支援センターの運営について委託する。

委託先

特定非営利活動法人環境の杜こうち

3. 根拠法令等

4. 実施内容等

- ①情報発信(メールマガジン配信:毎週火曜日、メールマガジン登録者数:1,105名)
 - ホームページやメールマガジンで環境イベントの開催情報や環境活動に対する助成金情報等の配信し、県民が環境 活動に参加するきっかけづくりや県内で環境活動を行う個人・団体への支援を行った。
- ②講師の派遣(環境学習受講者数:2,376人)

学校放課後児童クラブ等からの環境学習に関する相談に対し、適切な環境学習講師の紹介を行った。また、令和3年 度は、令和2年度に作成した小学校向け環境学習パンフレットの活用が進み、講師の紹介・派遣件数はコロナ前の水準以上に増加した。

- ③環境絵日記事業(参加小学校数:84校 応募作品数:4,268作品)
- 県内の小学生を対象に、子どもたちが夏休みに環境について考え、行動し、その経験を絵日記に表現することで、 温暖化等の環境への意識や理解を育むことを目的とした環境絵日記コンテストを実施。また、優秀賞作品は環境 イベントで展示する等、環境保全の普及啓発につながった。 ④こどもエコクラブ事業(登録クラブ数:14クラブ) こども達の地域での環境保全活動、環境学習に対する講師の派遣を行った。また、こども壁新聞展・交流発表会を
- - 3月に開催し情報交換・意見交換を行った。
- ⑤環境イベントの開催:こうち環境博2022関連イベント開催(環境博メイン会場展示期間来場者数(把握分):243名、 関連イベント参加者数:133名)

令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、従来行ってきた「環境活動見本市」の開催は見送り、 県内各地でえこらぼの登録団体・講師による小規模な自然観察会やワークショップ等の環境学習会を複数開催し、それらを「こうち環境博2022」の関連イベントとして広報することで、環境活動団体や環境学習講師の活動を広く県民 に知ってもらう機会とした。

事 業 名	高知県環境活動支援センター事業	新規·継続区分	継続
事項名		開始年度	平成19年度
担当部署	林業振興・環境部 自然共生課	終了年度	令和9年度

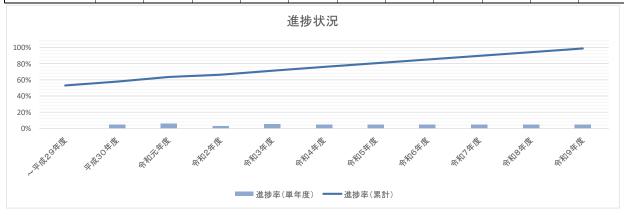
5. 事業費等

*** *				
	合計	一般財源等	基金充当額	備考
職員旅費	0			
講師旅費	0			
印刷製本費	0			
借料	0			
委託費	17, 498, 318	13, 133, 142	4, 365, 176	講師派遣謝金、イベント開催費、消耗品費 普及啓発キット作成費、通信運搬費 ※運用益 57,636円は一般財源に繰入
負担金	0			
合計	17, 498, 318	13, 133, 142	4, 365, 176	(単位:円)

年度 (単位:千円)	~平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業費 (単年度)		15, 951	16, 406	17, 265	17, 499	4, 424	4, 424	4, 424	4, 424	4, 424	4, 424
事業費 (累計)	196, 467	212, 418	228, 824	246, 089	263, 588	268, 012	272, 436	276, 860	281, 284	285, 708	290, 132

令和4年度以降は、基金処分見込額

年度	~平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
進捗率 (単年度)		5%	6%	3%	5%	5%	5%	5%	5%	5%	5%
進捗率 (累計)	53%	58%	64%	66%	71%	76%	80%	85%	89%	94%	99%



事 業 名	地球温暖化対策人材育成事業	新規·継続区分	新規
事 項 名		開始年度	令和3年度
担当部署	林業振興・環境部 環境計画推進課	終了年度	令和9年度

1. 目的及び目標(値)

目的

令和2年10月、国は2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、すなわちカーボンニュートラルの実現を 目指すことを宣言し、本県においても、令和2年12月、2050年のカーボンニュートラルを目指すことを宣言した。 このため、特に地球温暖化問題について将来を担う若い世代(10~20代の学生)を対象とした研修会等の開催や、その後の フォローアップなどにより、主体的かつ継続的に地球温暖化対策の普及啓発活動に携わる人材を育成する。

目標(値)

研修会等を本事業で主催するにあたって、目標とする参加人数の合計は40名、普及啓発の効果を図るアンケートの目標回 収数は、受託者が独自に開催や出展する予定の環境イベント等での配布・回収分も含めて70件以上とする。

研修会等の開催などにより、主体的かつ継続的に地球温暖化対策の普及啓発活動に携わる人材を育成する取組を委託する。

3. 根拠法令等

地球温暖化対策の推進に関する法律(平成10年法律第117号) 高知県環境基本条例(平成8年条例第4号)

4. 実施内容等

1. 研修会の開催

家庭や学校生活において自らがより脱炭素な暮らしを実践するとともに、県民に対して新たな視点を用いた地球温暖化防 止の普及・啓発を行うことのできる人材育成を目指し、10代から20代の学生を対象とした研修会やセミナーを開催。

①地元企業のSDGsの取組から地球温暖化対策を考えるセミナーを開催。

実績:高知県内の大学生9名が参加(アンケート回答9名)

②経済・社会の視点からSDGsと地球温暖化を考えるオンラインセミナーを開催。

実績:高知県内の大学生7名が参加(アンケート回答6名)

③SDGsの概要と地球温暖化対策についてワークショップ(出前授業)を開催。

実績:高知県内の高校生17名が参加(アンケート回答17名)

④フードロスと持続可能な開発について出前授業を開催。

実績:高知県内の高校生28名が参加

2. 研修に参加した学生のフォローアップ 学生推進員に対して高知県地球温暖化防止活動推進センター事業、県民部会事業などで行うイベントや出前授業等を紹介 し、実践活動への参加を促した。

実績:小学校における出前講座の講師として派遣、温暖化防止や脱炭素関連普及啓発動画の制作、 県内実施の環境イベントへの協力、学生推進員ミーティングの実施等

事 業 名	地球温暖化対策人材育成事業	新規·継続区分	新規
事 項 名		開始年度	令和3年度
担当部署	林業振興・環境部 環境計画推進課	終了年度	令和9年度

5. 事業費等

	合計	一般財源等	基金充当額	備考
職員旅費	0			
講師旅費	0			
印刷製本費	0			
借料	0			
委託費	902, 187		902, 187	研修会、セミナー等の実施
負担金	0			
合計	902, 187	0	902, 187	(単位:円)

年度 (単位:千円)	~平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業費 (単年度)					903	907	907	907	907	907	907
事業費 (累計)		0	0	0	903	1,810	2,717	3,624	4, 531	5, 438	6, 345

令和4年度以降は、基金処分見込額

年度	~平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
進捗率 (単年度)					21%	14%	14%	14%	14%	14%	14%
進捗率 (累計)		0%	0%	0%	21%	35%	49%	63%	77%	91%	100%



事 業 名	食品ロス削減普及啓発事業	新規·継続区分	新規	
事 項 名		開始年度	令和3年度	
担当部署	林業振興・環境部 環境計画推進課	終了年度	令和3年度	

1. 目的及び目標(値)

目的

令和2年版環境白書によると、日本の二酸化炭素排出量の約6割はライフスタイルに起因している。

このため、2050年カーボンニュートラルの実現に向けた取組の1つとして、県民に身近なテーマである「食品ロス(食品廃棄)」をテーマに、県内の量販店等において、「食品ロスの削減」に向けて県民一人ひとりの意識・行動変革を促すための情報発信・普及啓発を行う。

そして、温室効果ガス排出量の削減につながる取組として、これまで取り組んできた「レジ袋の削減(マイバッグの持参)」に替わる次期県民運動として、「食品ロスの削減」を根付かせていく

目標(値)

- ・制作CM動画 (YouTube) の視聴 (表示) 回数30,000回以上
- ・制作した特設ページの閲覧数600ページビュー以上

2. 概要

20~30代の子育て世代及びそれに類するライフスタイルをもつ層をターゲットに、食品ロス削減に向けた以下の業務を行う。

- 1 普及啓発ツールの制作・配付
- 2 CM動画の制作と動画を活用した情報発信
- 3 県ホームページ掲載用のバナー及び特設ページ原稿データの制作
- 4 イベント出展

3. 根拠法令等

地球温暖化対策の推進に関する法律(平成10年法律第117号) 高知県環境基本条例(平成8年条例第4号)

4. 実施内容等

- 1. CM動画 (2種) を制作し、県内ローカルTV局にて、放送。 (RKC高知放送: 29本 高知さんさんテレビ: 16本)
- 2. 地球温暖化や脱炭素等の環境問題に関心が高いと考えられる、ファミリー層、主婦層を主なターゲットとしたイベント「すこやか2021」にて、食品ロス削減を普及啓発する風船を1,000個配布し、普及啓発を行った。
- 3. YouTube広告CMを行い、動画の視聴を促した。

○実績(目標)

- ・・YouTube広告CM視聴(表示)回数(2つの動画合計):75,965 (30,000回)
- ・ホームページのページビュー数: PV126 (600PV)

事 業 名	食品ロス削減普及啓発事業	新規·継続区分	新規
事項名		開始年度	令和3年度
担当部署	林業振興・環境部 環境計画推進課	終了年度	令和3年度

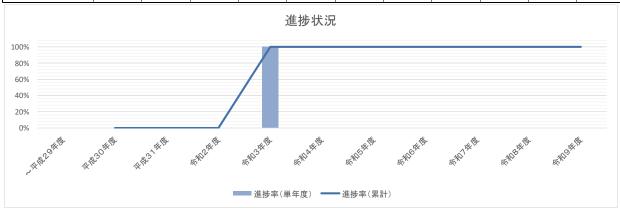
5. 事業費等

	合計	一般財源等	基金充当額	備考
職員旅費	18, 000		18,000	事業者の決定に係る経費 (プロポーザル方式)
講師旅費	0			
印刷製本費	0			
借料	0			
委託費	1, 897, 500		1, 897, 500	
負担金	0			
合計	1, 915, 500	0	1, 915, 500	(単位:円)

年度 (単位:千円)	~平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業費 (単年度)					1, 916						
事業費 (累計)		0	0	0	1,916	1, 916	1,916	1,916	1, 916	1,916	1,916

事業終了

年度	~平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
進捗率 (単年度)					100%						
進捗率 (累計)		0%	0%	0%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%



事 業 名	環境保全普及啓発等事業	新規·継続区分	継続	
事 項 名		開始年度	令和3年度	
担当部署	林業振興・環境部 自然共生課	終了年度	令和9年度	

1. 目的及び目標(値)

-	L.L.
н	
	н.л

各地域のボランティア等県民参加型の県内動植物調査の実施により、直接的体験を通じて自然への理解を深め、地球温暖化や気候変動による被害や影響の可能性を予見する能力を身につけてもらうことにより、環境問題の普及啓発と人材育成を 推進するとともに、地域の自然の基礎資料の収集を行う。

ボランティアの参加者数 のべ400人 (年間)

県民参加型の動植物調査やセミナーの実施を委託する。

委託先:公益財団法人高知県牧野記念財団

認定NPO法人四国自然史科学研究センター

3.	根拠法令等	¥
----	-------	---

4.	実施	内容等

(1)県民参加型:	既存のNPO団体等との協力、	地域のボランティアを募集
-----------	----------------	--------------

野生植物分布調査ボランティア参加者数:のべ594名

野生性物分和調査ホランティア参加者数:00~594名 野生生物分布調査ボランティア参加者数:のべ457名 (2)体 験:県内の動植物分布調査、外来種植物の防除等環境保全活動 (3)普及啓発:地域の動植物の環境(生態系)を学ぶセミナーやワークショップ、各地域での野生動植物の生息状況、

外来種の被害報告会の実施

(4)人 材 育 成:種の同定や標本づくりなど地域の環境保全のための実践活動を行う人材育成、環境保全活動を行ってい

る人材のネットワークの構築 (5)基礎資料の収集:動植物の分布データ、標本、種子などのアーカイブを作成

事 業 名	環境保全普及啓発等事業	新規·継続区分	継続
事項名		開始年度	令和3年度
担当部署	林業振興・環境部 自然共生課	終了年度	令和9年度

5. 事業費等

	合計	一般財源等	基金充当額	備考
職員旅費	0			
講師旅費	0			
印刷製本費	0			
借料	0			
委託費	22, 676, 500		22, 676, 500	人件費、講師謝金、実習消耗品、通信運搬費、高速通 行料等
負担金	0			
合計	22, 676, 500	0	22, 676, 500	(単位:円)

年度(単位:千円)	~平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業費 (単年度)					22, 677	15, 874	15, 874	15, 874	15, 874	15, 874	15, 874
事業費 (累計)		0	0	0	22, 677	38, 551	54, 425	70, 299	86, 173	102, 047	117, 921

年度	~平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
進捗率 (単年度)					37%	14%	14%	14%	14%	14%	14%
進捗率 (累計)		0%	0%	0%	37%	51%	65%	79%	93%	100%	100%

